

平成26年度県税歳入補正予算について

補正予算見積額 +30億6千万円(+2.2%)
 (当初予算 1,411億円 → 補正後 1,441億6千万円)

【主な補正税目】

○個人県民税 +12億5百万円(+2.3%)

<当初 514億56百万円 → 補正後 526億60百万円>

(要因) 配当割、株式等譲渡所得割について、昨年引き続き株価が上昇傾向にあったことなどによる。

○法人二税 +21億42百万円(+5.7%)

<当初 377億72百万円 → 補正後 399億15百万円>

(要因) 平成26年度当初からの円安が持続する中で、さらなる円安の進行により、スマートフォンなどの輸出関連企業を中心に収益が予測以上に増益となったことによる。

○地方消費税 △5億31百万円(△4.3%)

<当初 122億54百万円 → 補正後 117億22百万円>

(要因) 消費が当初の見込みを下回るとともに、円安に伴う輸出の増加により還付額が当初見込みを上回ったことによる。

【県税関連の歳入について】

□地方消費税に係る収支

(単位:百万円)

	当初	補正後	増減額
①地方消費税(収入額)	12,254	11,722	△531
②地方消費税清算金(収入額)	28,779	28,118	△661
③地方消費税清算金(支出額)	12,177	11,252	△925
④地方消費税市町交付金(支出額)	14,450	14,112	△338
⑤清算後・市町交付金交付後 収支計(①+②-③-④)	14,406	14,477	71

□地方法人特別譲与税および地方法人特別税

(単位:百万円)

	当初	補正後	増減額
①地方法人特別譲与税(収入額)	23,500	25,062	1,562
②地方法人特別税(払込額※)	22,600	25,273	2,673
③差引影響額(①-②)	+900	△211	△1,111
※地方法人特別譲与税の算定対応期間(H26.2月~H27.1月)における国への払込額			

※四捨五入により、各金額の差引額と増減額とが一致しないところがある